

自主学習のすすめ

名前 _____

あっという間の10分コース

当たり前に取り組み

最後まで必ずやめく

1、新聞記事を切ってはる

- ・自分が気になったニュースや読み物のコーナーの新聞記事を切ってはり、感想を1～2行書きそえる。

2、今日のまとめ

- ・その日に習ったことの重要ポイントをノートにまとめる。教科書のまとめを書き写してもよい。絵や図をかいたりするとさらによい。

3、教科書を書き写す

- ・教科書のその日に習ったところを書き写す。自分がいいと思ったところに線を引くなどくふうをする。

4、読んだ本のひとこと感想

- ・読んだ日にち・本の題名・作者・ページとともに一言感想を書く。



5、いろいろな物をローマ字で書く

- ・身の回りの物をローマ字で書く。簡単な日記を書いてみるのも楽しいですよ。

6、天気予報を切ってはる

- ・天気のことかっている新聞記事を切ってはる。一日の予報がわかるし、理科の勉強にも役立つ。

7、知っていると得！ことわざ集

- ・自分が興味を持ったことわざについて調べてみる。



8、100マス計算

- ・自分で100マス計算の問題をつくって解いてみる。

9、音楽記号をテンポよく！

- ・音楽の教科書にのっている記号や指揮のとり方を書く。音楽が苦手な人でもかんたんです。

※同じものを続けても、いくつか組み合わせてもいいね！やってみて、自分に合う方法を見つけよう！

ささっとできる20分コース



1、まちがった問題をチェック！

- ・テストやドリルでまちがえた問題をノートに書き写してもう一度トライ！「なぜまちがえたか」をチェックすると、この次からは絶対にまちがえないようになります。

2、旅行気分で方言を調べよう！

- ・多可町や兵庫の方言だけでなく、自分の興味のある地域の方言を調べてみると意外な発見があります。

3、おいしい料理のレシピを作ろう！

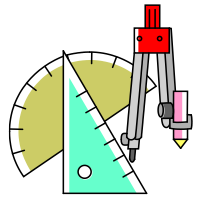
- ・料理の作り方や材料をイラスト入りでかきましょう。デジカメでとった写真をつけるとさらにGood！

4、日記にもひと工夫！

- 今日のことを絵と文にしてみましょう。パンフレットやチケットがあれば、それもはっておくとよいでしょう。

5、四字熟語（よじじゅくご）や慣用句（かんようく）の意味調べ

- 国語辞典で調べます。小学生用の国語辞典を使うと意味がわかりやすいです。



6、習ったことをまとめ直し！

- 習ったことの中から、わからなかったところをノートにまとめる。カラーペンやシールを使ったりすれば見やすく楽しいです。

見直しの大切さ

- 自主学習は、自分で行った学習の内容を**見直し**たり、**まちがいを直し**たりするまで行うことで力がつきます。やりっぱなしでは、残念ながら半分です。ドリルなどの**答え合わせ**も忘れずに！

じっくり取り組む30分コース

1、多可町や兵庫県をよく知ろう！

- 今の様子や歴史など。県庁や役場でもらえる資料やホームページで調べるといいでしょう。

2、いろいろな県を調べよう！

- それぞれの県の特徴や県のマーク、県庁所在地などを調べる。地図にかいたり、色分けをしたりしてみよう。世界の国々まで広げられるとさらにGood!

3、点字や手話などを調べてみる！

- 自分の名前を書いたり、練習したり、しりとりをしたりするのも楽しいね。手話の手の形を絵で表すと覚えやすいです。

4、気になるテーマをもっと深く調べてみる！

- 天気について習ったときにアメダスについて調べたり、体の不自由な人について習ったときに車椅子や盲導犬について調べたりするのはどうでしょう。

5、「すごい人」の勉強をする！

- 伝記を読んで、その人物がやったことを西暦やその人の年齢といっしょにまとめる。感想をひとことずつ入れるのがポイント！

6、漢字を徹底的にお勉強！

- 新しく習った漢字は画数や筆順もいっしょに表にまとめる。ちがう読み方がある場合は必ずそれも書いておくとさらによいでしょう。

7、お手伝いの計画と目標を書き、そして実せん！

- 実せんしたらおうちの方からコメントをいただきましょう。途中経過をデジカメでとっておくのもいいね。



※そのほかにも自主学習でやれることは無限大！楽しみながら、ぜひ取り組んでみてください。

自主学習ノートのお手本が学年ごとにたくさんあります。ぜひ参考にしてください！

家庭学習のレシピ

検索